

伊勢湾貧酸素情報（第 5 報）

三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室

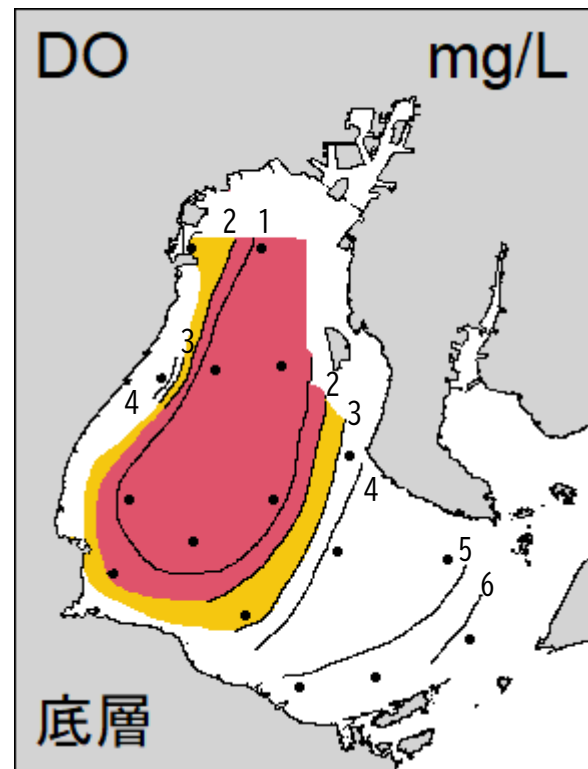
伊勢湾の湾奥～中部の深所で 2 mg/L 以下の貧酸素水塊が確認されました。

10 月 20 日の調査結果

10 月 20 日の漁業調査船「あさま」の浅海定線観測によると、水温は表層で 22.7～23.2℃、10m で 22.8～23.4℃、底層で 21.0～23.5℃の範囲にあり、平年と比べて表層、10m、底層共に平年並となっていました。

DO（溶存酸素濃度）は表層で 5.6～8.3 mg/L、10m で 2.9～6.5mg/L、底層で 0.1～6.2 mg/L の範囲にあり、平年と比べて表層はやや低め、10m は平年並、底層は低めとなっていました。

前回（9 月 3 日）と比べ、表層水温が大幅に低下した一方、顕著であった湾外からの冷水の進入は確認できませんでした。中層以浅の貧酸素は消失しましたが、深所では再び貧酸素化し、最深部で 20m 以深、それ以外では 15～17m 以深で貧酸素水塊が見られます。引き続き貧酸素水塊の動向に十分に注意してください。



底層貧酸素水塊分布図